

発表内容要約（症例報告）（例 4）

担当者

施設名

連絡先：メール

電話

タイトル

Voided urine cytology of papillary renal cell carcinoma and renal calculus. Report of a case with emphasis on the importance of cytologic screening in high-risk individuals
Acta Cytologica 45:771-774,2001

研究の概要（全体で 400 字以内）

年齢,性：50 才,男性

臓器：腎臓

臨床所見：腎結石に罹患した既往のある男性患者が腹痛と血尿で受診
超音波で腎に 4 cm の腫瘤影

病理所見：尿細胞診では胞体の豊富な乳頭状の細胞集塊

腎摘標本の病理診断は **papillary renal cell carcinoma**

発表のポイント

興味のある（強調したい）点（50 字以内）

細胞像は乳頭状の細胞集塊、偏在核、核内に均等に分布する顆粒状クロマチン、小型の明瞭な核小体

以上は **papillary renal cell carcinoma** の特徴

新しい知見（具体的に）（50 字以内）

腎結石や人工透析患者は **papillary renal cell carcinoma** の発生危険群である。

尿細胞のスクリーニングが重要。

コメント（助言者）